# 国語

出題の意図

北陸学院大学で学ぶために、「専門的な知識と技術を身につけるために必要な基礎学力を有している」ことを重点的に評価します。国語においては、「知識・技能」については漢字や語句・文法などに関する問題を、「思考力・判断力・表現力」については文章の読解や要旨・要約の把握に関する問題を出題します。これらは、いずれも大学入学後の学びに不可欠なものです。大問は二題とし、現代文（評論、随筆など）を扱い、古典は出題しません。

# 英語

出題の意図

本学の出題方針となっている「試験のレベルは、高等学校段階における基礎的学力の達成度を判断するためのもの」を守りつつ、今日の英語教育が目標としている実際にコミュニケーション場面で役立つ英語の基本的な受信力・発信力を備えていることを求めています。

各問題の作問意図は以下の通りです。

・日常的な会話場面での基本的なやりとりの中で正しく応答できる力を測ります。

・450～500 語程度の英文を読み、文脈の中で適語を選択する力、正しく内容を理解する力を測ります。

・日常的な会話場面での比較的長いやりとりを経て得られた結果を正しく捉える英語力と論理的思考力を測ります。

・語法・文法項目の基本的な英語力を測ります。

・語句の並べ替え問題により正しい英文を発信する力を測ります。

・日常的な場面で尋ねられたことに対して、想像力を働かせて英文の返事を書く力(発信力)を測ります。

## 数学

出題の意図

高等学校までに習得した「数学の基礎的知識、計算力、論理的思考力」を問う空欄補充型の問題による学力試験です。

出題範囲は「数学Ⅰ」「数学 A」とし、「数学 A」は「場合の数と確率」「整数の性質」「図形の性質」の 3 分野のうち 2 分野の問題を選択して解答してもらいます。

試験問題は教科書の内容に基づいており、特に基本的な定理や公式を正しく適用できているかを中心に問います。

## 化学

出題の意図

本学の化学基礎では、高等学校の教科書に基づいた標準的・基本的な内容を出題しています。特定の難問による選抜ではなく、日々の学習成果を公正に評価することを目的としています。化学の基本的な概念や原理の正しい理解と、それらを活用した基礎的な思考力・計算力を測ることで、入学後の専門教育を修めるために必要な基礎学力を確認することを意図しています。

## 生物：「著作権の都合により不掲載」

出題の意図

本学の「生物基礎」における入試問題は、高等学校における学習指導要領に準拠し、基礎的・基本的な知識の定着度と、それらを活用した論理的思考力・課題解決力を総合的に評価することを目的として作成しています。

出題にあたっては、標準的な教科書や代表的な演習問題集および大学入試センター試験等の過去問題を幅広く参考にし、特定の教材に偏らないバランスの良い出題を心がけています。

単なる用語の暗記にとどまらず、生物現象のメカニズムを理解しているか、実験データや図表を正しく読み取って考察できるかといった、大学での学びに必要となる応用力・視点を見極める構成としています。